

第1号議案

一般社団法人日本ポルトガル協会事業報告

(2017年4月～2018年3月)

(1) 理事会・総会の開催

・理事会

第1回理事会 2017年6月2日(郵送による書面理事会)

28年度事業報告、収支決算報告について審議、承認。

また、総会にて、種子島日本ポルトガル協会新会長の新理事としての選任につき決議する予定を報告。

第2回理事会 2018年3月22日(郵送による書面理事会)

30年度事業計画、予算案、総会開催について審議、承認。

・総会

2017年6月23日(木) 16:00～17:00 (於:新宿三井クラブ)

16時から総会を開催し、28年度事業報告、収支決算報告、29年度事業計画、予算について審議、承認を行った。そのほか、会員異動状況、各地日本ポルトガル協会の28年度事業の報告があった。

理事の異動については、理事改選の年にあたらないが、種子島日本ポルトガル協会では会長の任にあった西之表市長の交代があり、旧市長の長野力氏が同協会会長を辞任し八板俊輔氏が後任会長となったことから、当協会において新理事として八板氏を選任することにつき総会で承認を得て、今後、八板氏が理事となることとなった。

ひきつづき、総会終了後17時半より懇親会を行った。来賓として、エステヴェス駐日ポルトガル大使御夫妻、ポルトガル大使館館員、ポルトガル関係者が出席し、会員も多数参加した。

(2) 各種行事の主催・後援・協賛・関係行事・式典への参加・要人受け入れ等

・日本ポルトガル協会主催事業

2017年	5月-7月	ポルトガル語講座
	6月	全国いわし祭
	7月6日	ポルトガル料理教室
	7月29日	「そうだ!ポルトガルに行こう」(於:ソレイユ入谷)
	8月27日	北海道日ポ協会設立行事(於:北海道)
	8-9月	ポルトガル民話絵本寄贈
	9月-12月	ポルトガル語講座
	9月26日	ポルトガル料理教室
	9月30日	講演会:スムットニー祐美氏

「イエズス会の茶の湯による“おもてなし”」

- 10月27-11月5日 Fado no Japao ファドノジャパン
ファディスタ来日コンサートツアー公演
10/27 松山、10/29 大阪、11/2-3 群馬、
11/4-5 東京(文京シビックホール、銀座ヴィラモウラ)
- 10月29日 月田秀子を偲ぶ会(於・マヌエル)
(その他、10月22日には札幌にて実施)
- 2018年 2月13日 新春講演会・懇親会
講師：東・前大使 最近の日本・ポルトガル関係
(EU・CPLP 諸国へのゲートウェイとしてのポルトガル)
(於：岩波ホール シネサロン)
- 2月-4月 ポルトガル語講座 初級+中級 隔週土曜日
- 3月1日、10日 アズレージョタイル絵付け講習会
講師：廣井ひとみ先生
(於・新高円寺アズレージョ工房アル・アンダルス)
- 3月8日 ポルトガル料理教室

・要人受け入れ等

- 2017年 4月12日 八板西之表市長との懇親(四宮会長等)
(於・ヴィラモウラ赤坂サカズ)
前市長から種子島日ポ協会会長を引き継ぐ。
- 4月22日-29日 AAPJ(ポ日友好協会)会長一行の来日
セミナーを実施したほか、食事をとりつつ懇親会
- 10月17日 新美・新ポルトガル大使との懇親(於・赤阪茶寮)
- 2018年 3月13日 議員会館に衛藤征士郎日ポ友好議連会長を訪問(四宮会長等)
衛藤氏は前議連会長・谷垣氏から会長を引き継いだ。

・関係行事・式典への参加・その他

- 2017年 4月 熊谷直彦元会長、叙勲(旭日大綬章)
- 5月2日-6日 大使・大使夫人による10カ国ガーデニング
(於・ホテル・オークラ)
- ポルトガル関係行事もあり(マデイラワイン、タイル絵付け)
- 6月9日 ポルトガルナショナルデー(於・ヒルサイドバンケット)
- 7月23日 銚子・ポルトガルワインで楽しむ磯ガキまつり
- 10月7-8日 長崎おくんちツアー

・ポルトガル大使館開催行事等

ポルトガル大使館主催による文化事業等に対し随時協力・参加した。

- 2017年 6月9日 ポルトガルナショナルデー・レセプション
(於・代官山・ヒルサイドバンケット)
- 2018年 1月30日 ポルトガル投資セミナー(於・大手町SMB C本店)

タイトル:「変動するヨーロッパに於けるポルトガル—今なぜポルトガルなのか」

ポルトガル側からは閣僚が参加（国土計画インフラ大臣ペドロ・マルケス氏、外務副大臣エウリコ・ディアス氏）

(3) 常任理事会を隔月開催し、各種行事の打ち合わせ・情報交換等を行った。

(4) 2018年の当協会創立50周年記念事業として、「記念旅行」、「記念式典」、「記念誌発行」などを企画。

(5) 後援・情報収集・提供・紹介等

- ・ポルトガルに関連するイベントや、大学機関などのシンポジウムに対して積極的に後援し、情報の共有、周知に努めた。
- ・ホームページ、フェイスブックを通じて個人、企業、各種団体、学校関係等からの依頼に対し、情報提供、紹介等を継続。
- ・ポルトガル関連の書籍、映画、美術、音楽、料理、ワイン等の情報収集・紹介等を行なった。

(6) 会報「ポルトガル便り」(季刊)を編集・発行。